

施 策 カ ル テ

担当課 スポーツ振興課

1 施策の位置付け

総合計画 政策の柱	市民の学び意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	生涯にわたるスポーツ活動を促進する	取組の 基本方向	「生涯にわたるスポーツ活動を促進する」ため、市民が自分に合ったスポーツに親しむための「スポーツ活動環境の充実」、より効果的にスポーツ活動を促進するための「スポーツを支える人材の育成、団体の活性化」に、重点的に取り組めます。	政策目標 (基本施策目標)	市民それぞれの目的に応じた自主的・継続的なスポーツ活動が活発化し、暮らしの中にスポーツがより深く浸透しています。
--------------	----------------------	----------------	-------------------	-------------	---	------------------	--

2 施策の現状と達成状況，課題の抽出

施策	スポーツを支える人材の育成、団体の活性化						達成率 (%)
	施策指標(単位)						
② 施策目標	市民のスポーツ活動が多くの指導者、スポーツ団体により支えられています。						
③ 施策を取	国・県等の動向	国においては、平成22年8月に「スポーツ立国戦略」を策定し、すべての人々がスポーツの楽しさや感動を分かち、互いに支えあう「新たなスポーツ文化」を確立することを目指している。また、県においても「とちぎスポーツ振興プラン21」を策定し、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しめる環境を整備することを目指している。					103.4%
		本年3月11日に発生した「東日本大震災」により多くのスポーツ施設に甚大な被害が発生し、スポーツ活動が実施できなくなることや大会の中止など影響が大きい。					
	外部意見 その他	平成17年3月、市議会一般質問において、体育指導委員の資質向上を図るための取り組みや地域スポーツ振興のため、地域の体育指導委員の活用策の検討が指摘されている。					
		平成19年12月、市議会一般質問において、生涯にわたるスポーツ活動の促進について、スポーツを支える人材の育成や地域スポーツクラブなどへの支援に対する見解を問われている。					
⑤ 市民意識調査結果		市民の 施策満足度	22.7%	市民の 施策重要度	46.6%	⑥ 施策の評価	
達成度 (単年度目標)		●	達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)		達成していない (70%未満)	説明 各種大会の開催や指導者として身に付けるべき知識取得のための研修会を実施し、目標を達成した。
必要性・緊急性 (住民・社会ニーズ)		●	増加している	横ばい		減少している	説明 スポーツの果たす役割が増大する中、スポーツを支える人材の確保と、指導者の資質向上が益々重要となっている。
適切性 (適切な事務事業の選択、実施)		●	十分である	不十分な事業が一部ある		不十分な事業が複数ある	説明 体育指導委員や少年スポーツ指導員を対象とした研修会を開催し、各事業とも目標としていた数値を概ね達成しており、適切な事務事業が実施されている。
有効性 (政策目標への効果)			十分である	やや不十分である		不十分である	説明 既存の指導者や団体への取り組みは効果をあげているが、新たなスポーツ指導者の発掘と活用を進める必要がある。
⑦ 現状分析と課題の抽出		<p>成果が見られる点</p> <p>改善の必要な点</p> <p>体育指導委員や少年スポーツ指導員を対象とした研修会等の開催を通じ、スポーツ指導者の登録者が増加した。また、地域のスポーツを主体的に行っている体育協会への支援を通じ、地域のスポーツ振興が図られた。</p> <p>市民のスポーツ活動の促進が求められる中、市民に身近な地域でスポーツに取り組めるよう、新たなスポーツ指導者の発掘、活用、資質の向上につとめる必要がある。</p>					

3 今後の取組方針

⑧ 取組の考え方	総論	効果的にスポーツ活動を促進するため、引き続き、体育指導委員や少年スポーツ指導者など、市民に身近な地域の指導者の充実を図る。指導者を対象とした研修会を開催するとともに、スポーツに関する総合的なホームページ（U-Sports）を活用するなど、スポーツを支える人材の育成、団体の活性化に取り組む。また、市民のスポーツへの興味・関心を高めるため、施設愛称によるプロスポーツ応援事業、市広報紙への掲載など、引き続きプロスポーツチームの支援に取り組む。	策評 意
	重点事業	市民が身近な地域でスポーツに取り組めるよう、体育指導委員や少年スポーツ指導者など新たなスポーツ指導者の発掘と活用に取り組む。	
	見直し事業	スポーツに関する総合的なホームページ（U-Sports）を活用し、研修会の周知徹底に取り組むと共に、研修に参加できなかった人のために内容を公開するなど、スポーツ指導者の資質向上につとめる。	

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H21	H22	H21	H22	重点度 (A~C) ※施策目標 に対する 寄与度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
1	体育指導委員の育成 担当課 スポーツ振興課	体育指導委員	S38	研修会参加者数	200	200	376	346	A	継続	本市のスポーツ振興にとって重要な人材であることから、引き続き優秀な人材発掘及び育成に努める。
					371	272					
2	宇都宮市体育指導委員会補助金 担当課 スポーツ振興課	体育指導委員会	S38	研修会参加者数	200	200	365	365	A	継続	体育指導委員会への補助を継続し、研修会の開催などにより地域のリーダーとして体育指導委員の資質向上を図っていく。
					371	272					
3	宇都宮市体育協会補助金 担当課 スポーツ振興課	宇都宮市体育協会	S23	大会・研修会の開催回数	750	750	22,957	23,279	A	継続	体育協会は本市スポーツ活動を支える組織であり、市民スポーツ及び競技スポーツの振興を図るため、支援を続ける。
					730	750					
4	少年スポーツ指導者の育成 担当課 スポーツ振興課	スポーツ少年団指導者	S48	研修会参加者数	650	700	78	50	B	継続	基礎的・専門的な内容の研修会を実施し、より高い指導者を育成することにより、少年スポーツ活動の充実を図る。
					570	700					
5	U-Sports（スポーツに関する総合的なホームページ）の構築・活用 担当課 スポーツ振興課	市民、スポーツ関係者	H22	ホームページアクセス数	-	30,000	3,478	286	B	継続	市内のスポーツ情報を網羅し、様々なスポーツ関係者の参加・利用可能な情報発信の場として、スポーツ情報システムを活用する。
					-	34,845					
6	プロスポーツチームへの支援 担当課 地域政策室、スポーツ振興課	栃木SC、リンク栃木フレックス、宇都宮ブリッツェン	H18	市広報紙への掲載回数	12	12	0	0	B	継続	チームの活動等が安定的に継続していけるよう、ファン層拡大等のための広報活動や社会貢献活動の実施に係る活動などの公共的な側面に対して支援を実施する。
					14	16					
再掲	部活動の推進 担当課 学校健康課	本市立中学校の生徒	-	部活動地域指導者派遣者（人）	70	80	-	-	A	継続	生徒がいきいきと活動し、教師が意欲的に指導できるよう、宇都宮市部活動推進計画「うつのみや部活動いきいきプラン」を策定し、「部活動指導者ハンドブック」や「部活動推奨リーフレット」を作成・配布したが、さらに地域指導者の確保などにより積極的に取り組むこと。
					73	82					
施策事業費合計							27,254	24,326			